

会議録

会議の名称	朝霞市地域公共交通協議会 運賃部会（内間木線）	
開催日時	令和7年11月14日(金) 11時45分～11時55分	
開催場所	朝霞市産業文化センター 研修室兼集会室	
出席者の職・氏名	<p>(委員5名) 村沢委員（部会長）、野口委員、高木委員、須崎委員、伊藤委員 (事務局5名) 持田まちづくり推進課主幹兼課長補佐、金井係長、堀内主査、須藤主任、館山主任</p>	
欠席者の職・氏名	-	
議題	<p>議題 (1) 令和8年度の市内循環バス「内間木線」の運賃について</p>	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・朝霞市地域公共交通協議会 運賃部会（内間木線） 次第 ・市内循環バス「内間木線」の運賃 	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 ケ月
会議録の確認方法	出席者による確認	
傍聴者の数	-	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

◎ 開会

（司会：持田主幹）

ただいまから「朝霞市地域公共交通協議会 運賃部会（内間木線）」を開催する。

本部会については、会議後に議事録を作成する都合上、録音や撮影をすることを御了承いただきたい。

それでは、次第に沿って進めていくが、まずは事務局から構成員を紹介させていただく。

——構成員紹介——

次に、次第2「部会長選出」に移る。

朝霞市地域公共交通協議会部会設置要綱第5条第1項の規定に基づき、部会長は「委員の互選によって定める」こととなっている。最初の内間木線の運賃部会で朝霞市の村沢委員が部会長として選出されたので、今回も村沢委員を部会長として議事を進行していきたいと思うがよろしいか。

——各委員より「異議なし」の声あり——

（司会：持田主幹）

異議なしとのことであるため、村沢委員に部会長の就任をお願いしたい。また、早速だが、議事の進行についてもよろしくお願ひする。

（村沢部会長）

お引き受けする。改めてよろしくお願ひする。

早速だが、議事に入る前に、改めて運賃部会について説明すると、運賃部会は独占禁止法の主旨に基づき、限られたメンバーでの開催となる。

会議録は、会議終了後、市ホームページにて公開することを予め御了承いただきたい。

それでは、会議次第に沿って、議事を進める。

議題（1）「令和8年度の市内循環バス「内間木線」の運賃について」事務局より説明をお願いする。

（事務局：須藤主任）

「市内循環バス「内間木線」の運賃」と書かれた資料を御覧いただきたい。

現在市内循環バス「内間木線」につきましては、大人180円・小児90円、障害者運賃が大人90円・小児50円、特別乗車証をお持ちの方は無料として運行している。また、ほかの市内循環バス「膝折・溝沼線」、「根岸台線」、「宮戸線」につきましても、同様の大人180円・小児90円で運行している。参考資料として掲載しているが、近隣のコミュニティバスの運賃としては、和光市と新座市が180円、富士見市が200円となっている。また、市内の路線バスの初乗り運賃については、国際興業バスが220円、東武バスウエストが200円、西武バスが180円となって

おり、わくわくワゴンは200円となっている。さらに今回の運賃部会の前に、朝霞・志木地区タクシー協議会等業界団体の方に運賃について事前に御意見を伺ったところ、「ほかの路線と同様で現在と変わらないということであればそれで問題ないのではないか」と御意見をいただいている。そのような意見も踏まえ、内間木線は市内循環バスとして運行しているので、事務局の案としては、本格運行にあたっても、ほかの市内循環バスと統一で、大人180円・小児90円で進めさせていただきたいと考えている。御検討をお願いする。

(村沢部会長)

「内間木線」については令和8年4月1日から道路運送法第4条による本格運行を実施することになった。これまでの運賃と同様、令和8年4月以降も引き続き運賃180円で運行していきたいということであるが、それらのことについて、皆様から御意見・御質問などあるか。

(伊藤委員)

令和8年4月以降も180円ということは承知したが、将来的には200円が望ましいと思う。次の運賃の見直しについてはどの程度の期間で考えているのか。

(事務局：須藤主任)

現時点では決まっていないが、西武バスが現在180円で運行しているので、例えばそこが値上げをするという話が出た際には、市内循環バスの運賃についても値上げを検討していくようになると考える。

(村沢部会長)

ほかに意見はあるか。ほかに意見がなければお諮りする。令和8年度からの「内間木線」の運賃は、180円とすることについて、異議なしでよろしいか。

————各委員より「異議なし」の声あり————

(村沢部会長)

それでは、部会協議が調ったことの証明の発行などの準備を事務局にお願いする。それ以外に何か御意見、御質問等がなければ、これにて議長を降り、進行を事務局にお返しする。

(司会：持田主幹)

以上で「内間木線」の運賃部会を終了とする。

本日は地域公共交通協議会から長時間にわたり御協議いただき、感謝を申し上げる。

以上